

ウイメンズレター

東條ウイメンズホスピタル発行
2021年4月 第3号

コラム 「風疹② 風疹のリスクと抗体・ 予防接種について」

前回に引き続き、風疹についてお話します。

先天性風疹症候群とは、妊娠初期に妊婦さんが風疹ウイルスに感染した結果、お腹の中の赤ちゃんに様々な障害（白内障、緑内障、感音性難聴、先天性心疾患など）が生じることを言います。先天性風疹症候群から赤ちゃんを守るため、妊娠初期に妊婦さんから採血をして風疹に免疫があるかを調べます。感染予防のワクチンは妊娠中に接種できません。そのため、免疫の低い妊婦さんは風疹に感染しないように注意しなければならないだけでなく、周りの方も風疹にかからないようにする必要があります。しかし、ワクチン接種を受けた人は少なく、30代から40代の男性ではおよそ20%が風疹の免疫がないという調査結果があります。

免疫のない人が風疹に感染し、周りに広めてしまうことは、妊婦さん、ひいては赤ちゃんを危険にさらすこととなります。大事な方たちを守るため、男性も風疹の抗体検査を受けてはいかがでしょうか。現在横浜市では対象者（19歳以上、他に条件あり）は抗体検査は無料で、ワクチン接種は3300円で受けられるという制度があり、当院もワクチン接種に対応させていただいております。

ご興味のある方は、制度が適用できるか横浜市にご確認ください。

東條ウイメンズホスピタル
産婦人科医 東條龍一郎



Instagramもどうぞ！



Happy Birthday!

2021年3月生まれの赤ちゃん♡

Toumaくん

2021年3月1日
ご誕生の男の
子

「いっぱいが
んばったね♡
産まれてきて
くれてありが
とう♡」



しずくちゃん

「パパ・ママ・
お姉ちゃん・お
兄ちゃん みんなで楽しみに
待ってたよ! 賑
やかな我が家へ
ようこそ♡」



まりかちゃん
「生まれてき
てくれてあり
がとう♡」



コラム 「赤ちゃんは何が見えるの？」

当コラムでは毎号本院のスタッフが気になるトピックを取り上げます！

皆さまご存じかもしれませんが、赤ちゃんの視覚は生まれてから発達するので、生後すぐはほとんどの場合遠視の状態、白黒のはっきりした色しか認識できないと言われています。大好きなお母さまのお顔もぼんやりと見える程度で、匂いや音も頼りにして判別しているようです。

生後1か月位の間、赤ちゃんはベッドで大半の時間を過ごすことになります。「何もしないで寝ているのはつまらないのでは？」と思う方には、赤ちゃんの顔から30cmくらいの距離に、白黒のはっきりした色のモビール（吊り下げる飾り）やポスターをご用意されるのはいかがでしょうか。生後1か月から2か月くらいまでの赤ちゃんの視覚の発達に良いそうです。



当院のお食事

ご入院中、どんなお食事が食べられるの？というお声にお応えして、一例をご紹介します！



★お食事★

- ◆ 6種の天ぷら盛り合わせ（海老、ししとう、なす、蓮根、かぼちゃ、椎茸）
- ◆ しらたきの明太子和え
- ◆ しめじとかぶの柚子香り
- ◆ 水菜と生湯葉のおひたし
- ◆ ワカメと油揚げの味噌汁とごはん

天ぷらで様々な味わいを召し上がっていただき、副菜はあっさりヘルシーに仕上げております。

※食材の入荷状況等により、内容は年により異なる場合がございます。

次号は5月20日頃発行予定です！
ご意見・ご感想は以下までお願いします。

womensletterqs@gmail.com